

研究課題名	蕁麻疹皮膚の形態及び経時的変化の数理解析
研究責任者名	広島大学病院皮膚科 講師 高萩俊輔
研究期間	2021年1月(倫理委員会承認後)～ 2025年3月31日
対象者	2000年1月1日から2025年12月31日の間に、広島大学病院皮膚科を受診し、皮疹部分を写真記録した患者さん。
意義・目的	蕁麻疹は、皮膚の発赤（紅斑）と浮腫（膨疹）が出没する病気です。出現した皮疹はある程度の大きさになると拡大は収束して1日以内に跡形もなく消退します。患者さんにより皮疹の形や大きさ・広がり方は異なり、同じ患者さんでも治療により皮疹の出没の仕方も変化します。本研究では、蕁麻疹皮疹部分の写真を利用して、皮疹の形態および時間変化を解析します。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は皮疹部分の写真、年齢、性別、イニシャル、蕁麻疹の病型、病勢、重症度、治療内容です。（個人を特定可能な情報は解析に用いません） 蕁麻疹の皮疹部の写真は共同研究機関である京都大学に送付し、データ解析していただく場合があります。
共同研究機関	京都大学高等研究院
試料・情報の管理責任者	広島大学病院皮膚科 講師 高萩俊輔
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 京都大学に写真を提供する場合は顔面など個人を特定される可能性のある部分は削除します。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5237 広島大学病院皮膚科 医科診療医 松原大樹